

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/株式
信託期間	2020年2月27日から2053年2月20日まで
基本方針	この投資信託は、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
投資対象	日本の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)している企業の株式を主要投資対象とします。
投資態度	1. 主として日本の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)している企業の株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券、投資信託証券等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。 2. 銘柄選定にあたっては、事業内容、成長性、収益性、財務健全性などを勘案して厳選します。また、業種配分、バリュエーション、流動性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。 3. 株式への投資割合は、原則として高位を維持することを基本とします。ただし、投資環境、資金動向、市況動向などを勘案して、運用担当者が適切と判断した場合には、現金割合の引上げ等により、株式への投資割合を引下げることがあります。 4. 資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	1. 株式への投資割合には制限を設けません。 2. 新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 3. 投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 4. 外貨建資産への投資は行いません。 5. 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 6. 同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 7. 同一銘柄の転換社債、ならびに新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの、および会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 8. 有価証券先物取引等は、約款第23条の範囲内で行います。 9. スワップ取引は、約款第24条の範囲内で行います。 10. 金利先渡取引は、約款第25条の範囲内で行います。 11. 一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行います。
分配方針	年4回(原則として毎年2月20日、5月20日、8月20日、11月20日。ただし、休業日の場合は翌営業日。)決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 1. 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。 2. 委託者が毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではなく、分配対象額が少額な場合等には分配を行わないことがあります。 3. 留保益の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

## カレラ改日本株式ファンド

### 運用報告書(全体版)

第15期(決算日:2023年11月20日)

第16期(決算日:2024年2月20日)

### 受益者のみなさまへ

平素よりご愛顧頂き、厚く御礼申し上げます。  
このたび、「カレラ改日本株式ファンド」が、  
2024年2月20日に第16期の決算を迎えましたことから、第15期から第16期までの運用状況につきましてご報告申し上げます。  
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

### カレラアセットマネジメント株式会社

〒107-6012 東京都港区赤坂一丁目12番32号  
アーク森ビル12階

<https://www.carrera-am.co.jp/>

お問い合わせ先: 管理部  
電話番号: 03-6691-2017

受付時間: 営業日の午前9時から午後5時

◆最近5作成期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数 TOPIX(東証株価指数)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託証券 組入比率	純資産	
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率					
	円	円	%		%	%	%		百万円	
第4作成期	7期(2021年11月22日)	12,790	300	6.8	2,042.82	8.6	93.3	—	—	613
	8期(2022年2月21日)	11,733	0	△8.3	1,910.68	△6.5	86.3	—	—	510
第5作成期	9期(2022年5月20日)	11,876	100	2.1	1,877.37	△1.7	93.9	—	—	501
	10期(2022年8月22日)	11,991	0	1.0	1,992.59	6.1	86.6	—	—	498
第6作成期	11期(2022年11月21日)	11,986	100	0.8	1,972.57	△1.0	87.9	—	—	484
	12期(2023年2月20日)	12,602	100	6.0	1,999.71	1.4	89.8	—	—	481
第7作成期	13期(2023年5月22日)	13,537	100	8.2	2,175.90	8.8	88.1	—	—	502
	14期(2023年8月21日)	14,550	100	8.2	2,241.49	3.0	93.1	—	—	538
第8作成期	15期(2023年11月20日)	14,891	100	3.0	2,372.60	5.8	96.0	—	—	539
	16期(2024年2月20日)	16,063	200	9.2	2,632.30	10.9	91.3	—	—	564

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークとの連動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定していません。運用報告書は、参考指数として TOPIX(東証株価指数)を表示しております。

◆当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考 指 数 TOPIX(東証株価指数)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託証券 組入比率
			騰 落 率		騰 落 率			
第 15 期	(期 首) 2023 年 8 月 21 日	円	%		%	%		%
		14,550	—	2,241.49	—	93.1	—	—
	8 月末	15,156	4.2	2,332.00	4.0	93.3	—	—
	9 月末	15,251	4.8	2,323.39	3.7	92.9	—	—
	10 月末	14,112	△3.0	2,253.72	0.5	91.8	—	—
第 16 期	(期 末) 2023 年 11 月 20 日							
		14,991	3.0	2,372.60	5.8	96.0	—	—
	(期 首) 2023 年 11 月 20 日							
		14,891	—	2,372.60	—	96.0	—	—
	11 月末	15,036	1.0	2,374.93	0.1	96.0	—	—
	12 月末	14,840	△0.3	2,366.39	△ 0.3	97.9	—	—
	2024 年 1 月末	15,670	5.2	2,551.10	7.5	91.7	—	—
	(期 末) 2024 年 2 月 20 日							
		16,263	9.2	2,632.30	10.9	91.3	—	—

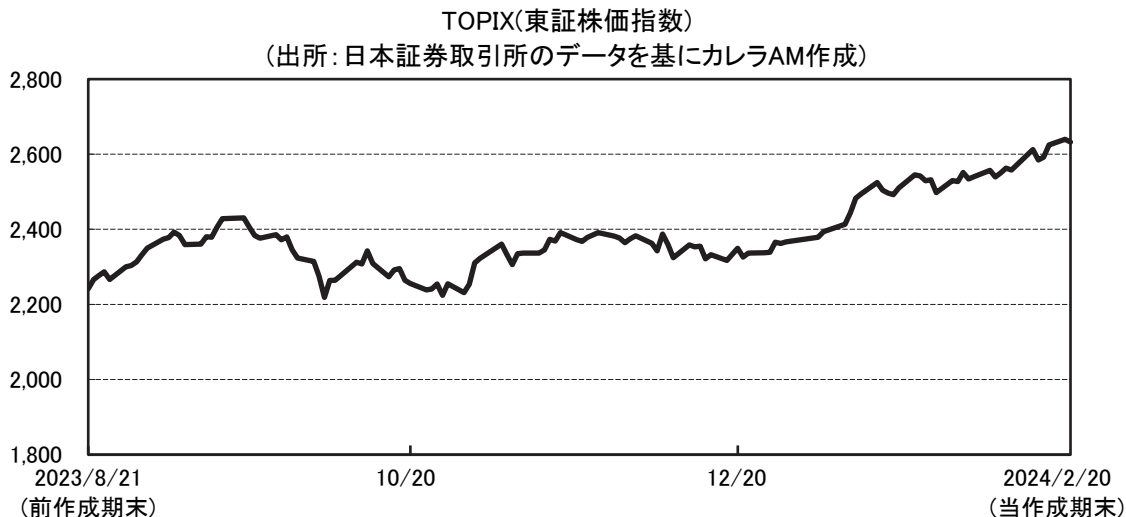
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は各期首比です。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークとの運動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定していません。運用報告書は、参考指数として TOPIX(東証株価指数)を表示しております。

◆当作成期の運用状況と今後の運用方針(2023年8月22日から2024年2月20日まで)

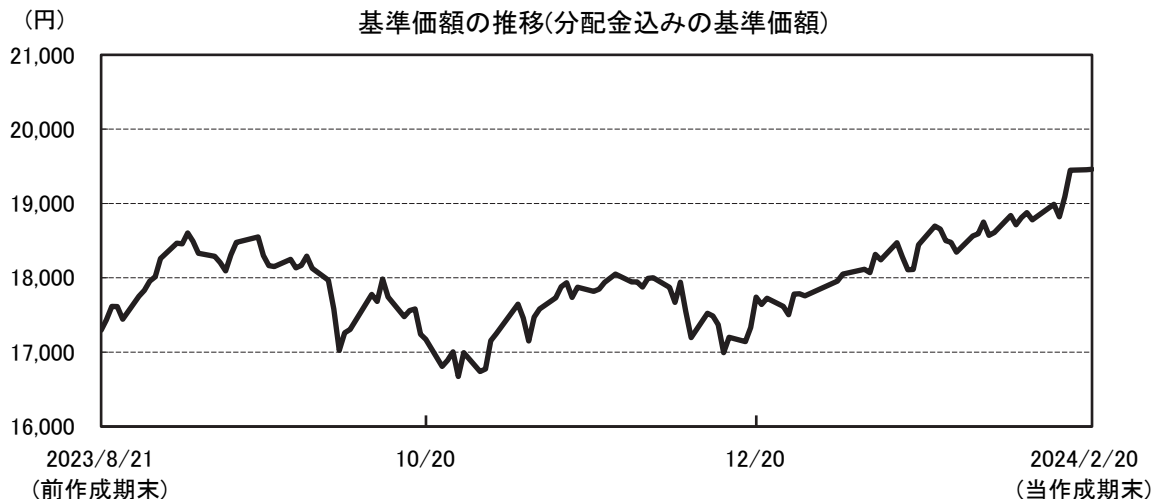
<経済・株式市場の動向>



第15期、16期(2023年8月22日から2024年2月20日まで)の国内株式市場につきまして、8月から12月にかけては日米の各金融政策を見定めながら一進一退の動きとなり、株価はボックス圏での推移が続きました。1月になると、能登半島地震の影響を懸念する売りが一時的に見られましたが、その後は1月から2月にかけて海外投資家による買い越しが継続し、株価は大幅に上昇しました。

## <運用状況と今後の運用方針>

### ・運用状況



首都圏再開発に遅れた関西圏以西の成長に着目し、2024年3月期の増益が期待できる銘柄を選択しポートフォリオを組成しています。主なテーマは、

- ① 省人化・省力化、設備更新・効率化、ICT投資関連銘柄
  - ② 関西圏開発関連銘柄
  - ③ 電力インフラ、再生エネルギー関連銘柄
- などです。

### ・今後の運用方針

今後の運用方針として、成長性、事業内容、収益性、財務健全性等を勘案しながら銘柄を選定し、業種配分、バリュエーション、流動性などを考慮しながら、ポートフォリオを構築する方針です。

### ・分配金の決定根拠及び留保金の今後の運用方針

分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます)等の全額とし、決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定しております。

留保益の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

<分配原資の内訳>

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

決 算 期	第15期 (2023年8月22日～2023年11月20日)		第16期 (2023年11月21日～2024年2月20日)	
	当期分配金	100		200
(対基準価額比率)	0.667		1.230	
当期の収益	100		191	
当期の収益以外	-		8	
翌期繰越分配対象額	4,898		6,063	

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆1万口(元本10,000円)当たりの費用の明細

項 目	当 作 成 期 (2023年8月22日～2024年2月20日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
平均基準価額	15,010円	-	作成期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	106円 ( 37 ) ( 66 ) ( 3 )	0.707% (0.248) (0.440) (0.019)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 資金の運用指図等の対価 購入後の情報提供等の対価、交付運用報告書等各種書類の送付、口内でのファンドの管理 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 ( 株 式 )	13 ( 13 )	0.084 (0.084)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用 ( 監 査 費 用 ) ( 印 刷 )  ( そ の 他 1 ) ( そ の 他 2 )	30 ( 3 ) ( 25 )  ( 2 ) ( 0 )	0.202 (0.020) (0.165)  (0.014) (0.003)	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 ・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ 法定目論見書、有価証券届出書、有価証券報告書等の作成、印刷、交付および提出に係る費用 ・ 証券投資信託管理事務の委託に係る手数料 ・ 金銭信託に係る手数料
合 計	149円	0.993%	

(注1) 作成期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

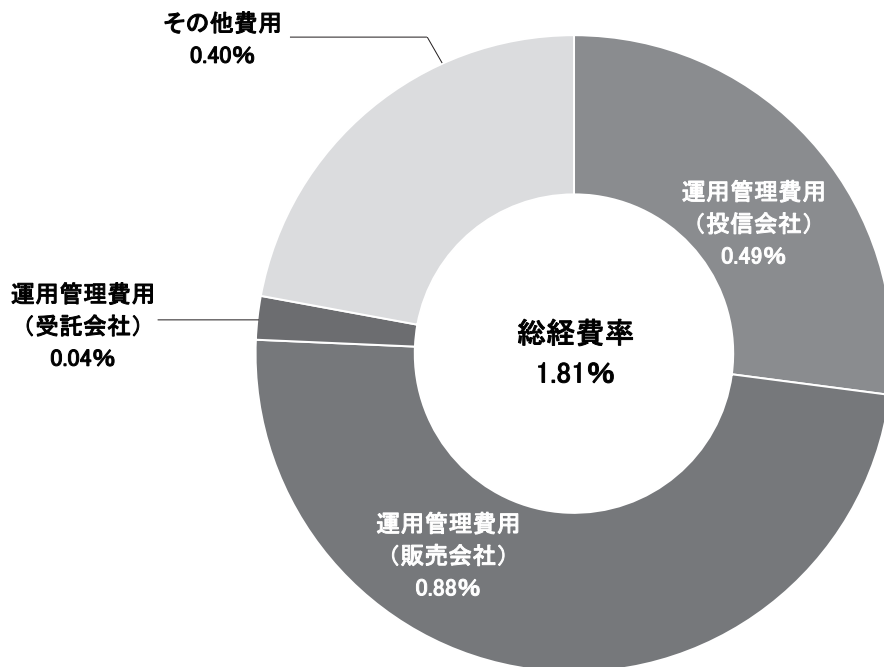
(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

・総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した**総経費率(年率)**は**1.81%**です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◆当作成期中の売買および取引の状況(2023年8月22日から2024年2月20日まで)

株 式

決 算 期		第 15 期 ~ 第 16 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上 場	千株	千円	千株	千円
		35	112,976	68	163,401
		(20)	(-)		

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

◆株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第 15 期 ~ 第 16 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	276,377千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	509,131千円
(c) 売 買 高 比 率 ( a ) / ( b )	0.54

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

◆主要な売買銘柄(2023年8月22日から2024年2月20日まで)

株 式

第 15 期 ~ 第 16 期							
買 付				売 付			
銘 柄	株数	金 額	平均単価	銘 柄	株数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
安川電機	5	26,012	5,202	安川電機	5	30,021	6,004
村田製作所	2	16,409	8,204	ロート製薬	7	21,379	3,054
ワールド	10	15,382	1,538	住友金属鉱山	5	21,090	4,218
京セラ	2	15,161	7,580	AREホールディングス	10	19,437	1,943
ローム	5	13,791	2,758	住友電気工業	10	17,952	1,795
新晃工業	4	11,033	2,758	UBE	5	13,205	2,641
マツダ	5	8,689	1,737	明星工業	10	10,985	1,098
泉州電業	2	6,496	3,248	名村造船所	5	6,910	1,382
				村田製作所	2	6,209	3,104
				帝国電機製作所	2	6,026	3,013

(注) 金額は受け渡し代金。

◆利害関係人との取引状況等(2023年8月22日から2024年2月20日まで)

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。



## ◆組入資産の明細(2024年2月20日現在)

国内株式  
上場株式

銘柄	前作成期末(第14期末)		当 作 成 期 末 (第 16 期 末)	
	株 数	千株	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
<b>建設業(－%)</b>				
明星工業	10		—	—
<b>繊維製品(3.8%)</b>				
ワールド	—		10	19,780
<b>化学(－%)</b>				
UBE	5		—	—
<b>医薬品(－%)</b>				
ロート製薬	7		—	—
<b>鉄鋼(10.9%)</b>				
神戸製鋼所	15		15	30,727
大和工業	3		3	25,440
<b>非鉄金属(5.3%)</b>				
住友金属鉱山	5		—	—
大阪チタニウムテクノロジーズ	10		10	27,040
住友電気工業	10		—	—
AREホールディングス	10		—	—
<b>金属製品(3.4%)</b>				
日東精工	30		30	17,400
<b>機械(6.7%)</b>				
帝国電機製作所	10		8	21,976
新晃工業	—		4	12,580
<b>電気機器(29.1%)</b>				
正興電機製作所	25		20	23,160
パナソニックホールディングス	20		20	28,490
ローム	—		5	13,227
京セラ	2		14	31,017
村田製作所	2		10	29,575
ニチコン	20		20	24,540
<b>輸送用機器(18.0%)</b>				
川崎重工業	10		10	38,880
名村造船所	30		25	45,075
マツダ	—		5	8,660
<b>その他製品(4.8%)</b>				
任天堂	3		3	24,789
<b>情報・通信業(3.6%)</b>				
EMシステムズ	25		25	18,625

銘柄		前作成期末(第14期末)		当 作 成 期 末 (第 16 期 末)		
		株 数		株 数		評 価 額
卸売業(14.4%) 岩谷産業 泉州電業		千株		千株		千円
		5		5		36,725
		8		10		37,600
合 計	株 数 ・ 金 額	265		252		515,307
	銘柄数<比率>	22銘柄		20銘柄		<91.3%>

(注1) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注4) 一印は組み入れなし。

#### ◆投資信託財産の構成

(2024年2月20日現在)

項 目	当 作 成 期 末 (第 16 期 末)	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 515,307	% 89.9
預 金 、 金 銭 信 託 等 、 そ の 他	58,114	10.1
投 資 信 託 財 産 総 額	573,421	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

## ◆資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年11月20日) (2024年2月20日)現在

項 目	第15期末	第16期末
(A) 資 産	546,403,853円	573,421,208円
預金、金銭信託等	23,467,553	57,247,458
株式(評価額)	518,237,300	515,307,000
未収配当金	4,699,000	866,750
(B) 負 債	6,530,598	9,036,835
未払収益分配金	3,625,430	7,027,069
未払信託報酬	1,916,138	1,914,488
その他未払費用	989,030	95,278
(C) 純資産総額(A-B)	539,873,255	564,384,373
元 本	362,543,031	351,353,488
次期繰越損益金	177,330,224	213,030,885
(D) 受益権総口数	362,543,031口	351,353,488口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,891円	16,063円

(注1) 当ファンドの第15期首元本額は370,398,236円、第15～16期中追加設定元本額は12,116,590円、第15～16期中一部解約元本額は31,161,338円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第15期末1.4891円、第16期末1.6063円です。

## ◆損益の状況

第15期(自2023年8月22日 至2023年11月20日)

第16期(自2023年11月21日 至2024年2月20日)

項 目	第15期	第16期
(A) 配 当 等 収 益	4,667,793円	948,673円
受 取 配 当 金	4,667,793	948,649
そ の 他 収 益 金	-	24
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	14,162,814	48,479,014
売 買 益	28,734,816	59,402,377
売 買 損	△ 14,572,002	△ 10,923,363
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,913,176	△ 2,013,768
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	15,917,431	47,413,919
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	154,162,316	157,582,040
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	10,875,907	15,061,995
(配当等相当額)	( 11,143,835)	( 14,630,348)
(売買損益相当額)	(△ 267,928)	( 431,647)
(G) 計 (D+E+F)	180,955,654	220,057,954
(H) 収 益 分 配 金	△ 3,625,430	△ 7,027,069
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	177,330,224	213,030,885
追 加 信 託 差 損 益 金	10,875,907	15,061,995
(配当等相当額)	( 11,143,835)	( 14,630,348)
(売買損益相当額)	(△ 267,928)	( 431,647)
分 配 準 備 積 立 金	166,454,317	197,968,890

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第15期計算期間末における費用控除後の配当等収益(3,945,617円)、費用控除後の有価証券等損益額(11,971,814円)、信託約款に規定する収益調整金(11,143,835円)および分配準備積立金(154,162,316円)より分配対象収益は181,223,582円(10,000口当たり4,998円)であり、うち3,625,430円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

(注5) 第16期計算期間末における費用控除後の配当等収益(910,009円)、費用控除後の有価証券等損益額(46,503,910円)、信託約款に規定する収益調整金(15,061,995円)および分配準備積立金(157,582,040円)より分配対象収益は220,057,954円(10,000口当たり6,263円)であり、うち7,027,069円(10,000口当たり200円)を分配金額としております。

◆分配金のお知らせ

決算期	第 15 期	第 16 期
1 万口当たり分配金 (税引前)	100 円	200 円

注記事項(当運用報告書作成時点では監査未了です。)